

年報

第39号

—令和6（2024）年度—

広島県立みよし風土記の丘
みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)



御 挨 捶

広島県立みよし風土記の丘及び広島県立歴史民俗資料館は、昭和 54 年のオープン以来、世代を越えて多くの皆様に「学びとやすらぎの場」として御利用いただいています。

みよし風土記の丘は、約 30ha の自然の中に点在する 176 基の古墳からなる、史跡浄楽寺・七ツ塚古墳群を中心に、復原古代住居や、広島県北地方各地から移築した古墳時代の石室、重要文化財旧真野家住宅など、文化財と自然が調和した野外ミュージアムです。

歴史民俗資料館は、「中国山地と江の川」を主な活動テーマとする博物館として、考古学・歴史学・民俗学の観点から調査研究や資料の収集保管を進めるとともに、展示や学習支援などの各種事業を展開しています。令和 6 年 11 月には入館者が累計で 150 万人を突破しました。

この年報は、令和 6 年度の活動報告です。

展示会として、夏と秋の特別企画展をはじめ、2 回の収蔵資料展、4 回の風土記の丘ギャラリーなどを開催しました。このうち、夏の特別企画展は、「ふしきな世界であそぼう！トリックアート展」として、来館者に楽しみながらトリックアートに親しむ機会を提供するとともに、特に歴史に関連付けたトリックアートを展示し、入館者が 1 万人を超える展示となりました。秋の特別企画展は、「古代を駆ける馬」として、古墳時代から古代にかけての考古資料を中心に、古代を生きた馬のようすについて紹介しました。特別企画展は、「幅広い県民の興味関心に応える展示」と「調査研究成果に基づく地域密着の展示」をバランスよく行うという方針によりテーマを設定し、それぞれ分かりやすい内容となるよう努めました。

学習支援活動としては、文化財講座、ふどきの丘体験教室、歴風トークなどを実施し、文化財に対する関心と理解を深めていただきました。また、より満足度の高い新企画ワークショップとして令和 4 年度から開始した、毎回一組限定の「ゆったり歴史体験」も好評を頂いています。学校教育活動での来園・来館時の解説や体験学習指導、また、学校などへ出かけての授業や体験指導を行うアウトリーチ事業なども行い、広島県立三次青陵高等学校・広島県立日彰館高等学校との博学連携で常設動画作成を行いました。

今後も、「文化財を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資する」「文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資する」という当園、当館の設置目的を基礎として、生涯学習を担う社会教育・文化施設としても、また学校教育活動を支援する施設としても、より一層の活動の充実を図ってまいりたいと考えています。引き続き、当園及び当館への一層の御理解と御支援をいただければ幸いです。

令和 7 年 11 月

広島県立みよし風土記の丘所長

広島県立歴史民俗資料館長

目 次

御 挨 捵

1 沿革	1
2 施設の概要	4
(1) 広島県立みよし風土記の丘	4
(2) みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）	4
3 事業の概要	7
(1) 展示活動	7
(2) 学習支援活動	12
(3) 調査研究活動	21
(4) 入館者状況	別表
(5) 関係団体	21
4 組織及び運営	23
(1) 職員	23
(2) 事業費・運営費	23
5 関係法規	24
(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例	24
(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則	24
(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例	25
(4) 広島県立歴史民俗資料館管理運営規則	26
(5) 広島県教育委員会組織規則（抜粋）	27
(6) 広島県博物館協議会条例	29

1 沿革

昭和 32 年 9月	「淨樂寺古墳群」「七ツ塚古墳群」が広島県史跡に指定
昭和 45 年 9月	風土記の丘建設に関する請願を県議会において採択
昭和 46 年 8月	文化庁が「淨樂寺古墳群」「七ツ塚古墳群」を中心とする風土記の丘建設予定地を調査
昭和 47 年 9月 10月	県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置するための調査を行うことを表明 「淨樂寺・七ツ塚古墳群」が史跡に指定
昭和 48 年 2月 10月	風土記の丘建設予定地の地形測量委託 県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置することを表明
昭和 49 年 12月	風土記の丘建設予定地の用地買収開始（昭和 49 年 3月買収完了）
昭和 50 年 2月 11月	風土記の丘建設工事着工、進入路・管理道・駐車場等設置 史跡「淨樂寺・七ツ塚古墳群」の追加指定
昭和 51 年 9月	建物敷地・疎生林の造成及び修景植栽等工事着工 標識・説明板・案内板・給水施設・焼却炉・便所・道路標識等を設置 みよし風土記の丘仮オープン
昭和 52 年 10月 11月	歴史民俗資料館建設工事着工（昭和 53 年 5月竣工） 広島県重要文化財「真野家住宅」解体移転工事着工（昭和 52 年 12月移転完了）
昭和 53 年 4月 6月 8月	広島県文化財保護審議会に歴史民俗資料館展示計画特別部会を設置 歴史民俗資料館展示計画推進委員を委嘱 「真野家住宅」の復元工事着工（昭和 53 年 12月竣工）
昭和 53 年 10月	歴史民俗資料館展示施設工事着工 歴史民俗資料館開設準備室設置
昭和 53 年 11月	歴史民俗資料館展示工事着工（昭和 54 年 3月工事完了） 風土記の丘修景植栽工事・園銘石設置工事着工（11月工事完了）
昭和 54 年 3月 4月	篠津原第 3 号古墳横穴式石室移築復元 みよし風土記の丘設置及び管理条例公布 歴史民俗資料館設置条例公布
6月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館設置
9月	開園式及び開館式、一般公開開始
12月	風土記の丘防火用溜池工事着工・完了
昭和 55 年 1月 3月	歴史民俗資料館協議会設置 「旧真野家住宅」が重要文化財に指定
昭和 56 年 3月 11月	古墳説明板・屋外消火栓・自動案内放送設備・防犯燈を設置 宗祐池西遺跡箱形石棺移築復元
昭和 59 年 3月	「旧真野家住宅」に放水銃設置工事着手（昭和 57 年 3月工事完了）
昭和 60 年 11月	酒屋高塚古墳説明板設置
昭和 61 年 3月 11月	風土記の丘管理道防護柵設置 復原竪穴住居屋根葺替工事完了
昭和 62 年 9月	復原高床倉庫・復原平床住居屋根葺替工事完了
平成 元年 2月 5月	古代住居説明板取替工事 みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会結成
6月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館資料館創立 10 周年記念式典・記念行事
9月	風土記の丘シンボルマーク制定
10月	歴史民俗資料館増築予定地買収（平成元年 11 月造成工事竣工）
11月	風土記の丘自然野草園開園
平成 2年 3月 5月 7月	風土記の丘の地形測量委託 歴史民俗資料館本館改修工事着工（平成 2 年 4 月竣工） 歴史民俗資料館新館増築工事着工（平成 3 年 3 月竣工） 風土記の丘管理道・遊歩道舗装、修景抜開 風土記の丘古墳説明板・案内板等改修工事 歴史民俗資料館本館・民俗資料常設展示館オープン 野外ふれあいステージ（寄附受納）、帆立貝形古墳日時計設置

平成 3年 1月	屋外便所新築工事
3月	風土記の丘に屋外時計設置（寄附受納）
7月	歴史民俗資料館新館落成式
平成 5年 12月	歴史民俗資料館新館オープン記念式典
平成 6年 6月	上水道施設整備竣工
平成 7年 2月	「広島県矢谷古墳出土品」が重要文化財に指定
3月	歴史民俗資料館を博物館登録
つどいの家トイレ改修工事完了	
平成 9年 3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の解体修理完了
平成 10年 3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の展示ケースへ免震装置設置
平成 11年 3月	野外ふれあいステージ改修工事完了
10月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館開設 20周年記念式典・記念行事
12月	「江の川流域の漁撈用具」が重要有形民俗文化財に指定
文化庁から接收刀剣類（赤羽刀 28口）が譲与	
平成 12年 2月	「江の川流域の漁撈用具」の指定記念式典
3月	「旧真野家住宅」・復原竪穴住居・たたら跡屋根葺替え工事完了
復原高床倉庫柱改修工事・大型施設案内板設置（駐車場）・監視カメラモニターシステム等改修工事完了	
平成 13年 3月	民俗資料常設展示館・復原高床倉庫屋根葺替え工事、電話装置取替工事完了
平成 14年 3月	復原平床住居修復工事完了
5月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館のホームページを開設
平成 15年 4月	解説ボランティア活動を開始
平成 16年 3月	歴史民俗資料館が文化庁から重要文化財の公開承認施設に承認
平成 18年 11月	歴史民俗資料館の入館者 100万人達成
平成 19年 4月	歴史民俗展示室を開設
平成 21年 5月	比治山大学・広島県立歴史博物館との共催講座を開始
平成 22年 3月	復原竪穴住居屋根葺替え工事完了
平成 24年 3月	小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶっく1（常設展示室編）」を刊行
7月	復原平床住居屋根葺替え工事完了
平成 26年 1月	小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶっく2（風土記の丘編）」を刊行
平成 27年 3月	三次商工会議所、奥田元宗・小由女美術館とのジョイント事業を開始
平成 29年 1月	マスコットキャラクター「ハニワだもん」選定
12月	「旧真野家住宅」消防設備改修（放水銃）
平成 31年 1月	館内消防設備改修（ハロゲン化物消化設備）
企画展示室空調設備改修（同年3月完了）	
2月	特別収蔵庫空調機改修工事完了
令和 元年 8月	「旧真野家住宅」屋根補修工事着手
9月	風土記の丘移築石室・石棺案内板付替え工事
令和 2年 3月	「旧真野家住宅」屋根補修工事完了
監視カメラモニターの改修	
令和 3年 3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館（3月7日～5月11日まで）
5月	老朽化に伴い展示資料を保全するため、民俗資料常設展示館を閉館
風土記の丘古墳案内板付替え工事（4枚）	
風土記の丘ミュージアム 常設展示ガイドブック」を刊行	
風土記の丘古墳案内板付替え工事（2枚）	
風土記の丘入口懸垂幕取付装置設置	
令和 4年 1月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館（5月8日～6月20日、8月3日～9月30日、1月14日～3月6日）
11月	中央監視装置更新
12月	企画展示室空調設備改修完了
令和 5年 1月	館内無線 LAN 設置工事完了
3月	風土記の丘史跡内法面復旧工事完了
5月	館内昇降機設備改修工事完了
	風土記の丘管理道修繕工事完了
	ポケット学芸員導入
	Twitterによる広報を開始
	入館料キャッシュレス決済導入
	館内無料 Wi-Fi 提供開始

- 令和 6 年 3 月 本館・新館・つどいの家 屋上防水工事完了
風土記の丘古墳案内板付替え工事（1枚）
歴史民俗資料館を博物館法改正に伴い登録博物館として再登録
- 11 月 歴史民俗資料館の入館者 150 万人達成
- 令和 7 年 1 月 常設動画お披露目会を開催
- 2 月 Instagram による広報を開始
- 3 月 野外監視カメラ設置

2 施設の概要

(1) 広島県立みよし風土記の丘

所在地 広島県三次市高杉町・小田幸町

設置目的 浄楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資する。

施設の概要

総面積 309,450.36 m²

史跡 浄楽寺・七ツ塚古墳群（昭和47年10月12日指定、昭和50年2月7日追加指定）

面 積 258,964 m²

内 容

（単位：基）

墳丘形態名	浄楽寺古墳群	七ツ塚古墳群	計
前方後円墳	0	1	1
帆立貝形古墳	1	2	3
円墳	98	55	153
方墳	17	2	19
計	116	60	176

設備の概要

設備名	設置年月	備 考
重要文化財 旧真野家住宅 (昭和55年1月26日指定)	1 昭和53年12月	入母屋造、茅葺、 桁行14.5m、梁間9.0m
移築石室・石棺 篠津原第3号古墳横穴式石室 酒屋高塚古墳竪穴式石室 宗祐池西遺跡箱形石棺	1 昭和54年3月 1 昭和56年3月 3	
復原古代住居 竪穴住居 平床住居 高床倉庫	1 昭和55年3月 1 1 1	
民俗資料常設展示館	1 平成2年5月	令和2年3月閉館
古代たら跡	1	
帆立貝形古墳日時計	1 平成2年7月	
ふれあいステージ	1 平成2年7月	寄附受納
つどいの家	1 昭和55年3月	
あずまや	3	
便所	4 昭和51年9月 平成3年1月	
駐車場	1 昭和51年9月	大型バス10台、 乗用車64台
説明・案内板	昭和51年9月	
消火栓・放水銃	昭和55年3月	
ポンプ	2 昭和55年3月	
自然野草園	1 平成元年9月	

(2) みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

所在地 広島県三次市小田幸町122

設置目的 歴史・考古・民俗等の資料の収集・保存、調査・研究、展示・学習支援活動等を行い、本県の文化財に関する県民の理解を深め、教育・学術・文化の発展に寄与する。

施設の概要

	開館時（当初）	現在（新館増設・本館リニューアル後）
構 造	鉄筋1階建、一部地階	地下1階地上1階 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
延床面積	1,186.5 m ²	3,712.40 m ²

開館時の面積内訳

(単位 : m²)

部 門	面 積	室 名	面 積
展示部門 収蔵部門	691.18	収蔵展示室	423.74
		歴史資料特別収蔵室	30.69
		考古資料特別収蔵室	58.39
		民俗資料特別収蔵室	36.44
		仮収蔵室	37.88
		荷捌室兼工作室	91.34
		燻蒸室	12.70
研究部門	58.41	研究室	30.18
		資料室	19.71
		暗室	8.52
管理部門 サービス部門 そ の 他	436.91	管理室（事務室）	39.21
		管理人室	24.90
		機械室	117.19
		ホール	157.45
		その他	98.16
計			1,186.50

現在の面積内訳（新館増設・本館改修後）

(単位 : m²)

部 門	面 積	室 名	面 積
展示部門	811.34	常設展示室	512.82
		企画展示室	254.77
		歴史民俗展示室	43.75
教育普及部門	252.13	研修室	184.80
		図書室兼資料室	67.33
収蔵部門	909.51	収蔵庫1	401.29
		収蔵庫2	44.29
		特別収蔵庫	97.01
		展示器具収納室	77.40
		荷受け・仮収蔵庫	228.32
		燻蒸室	61.20
研究部門	135.38	研究室（学芸課）	57.12
		工作室	78.26
管理部門	626.53	館長室	30.51
		事務室（総務課）	39.21
		会議室	19.41
		準備室	33.20
		湯沸かし室・管理人室	36.83
		倉庫	39.78
		機械・電気室	360.19
サービス部門 そ の 他	977.51	その他	67.40
		エントランスホール	162.24
		休憩ホール	220.75
		展望ホール	100.80
		便所	81.55
		廊下	252.07
		ピロティー	160.10
計			3,712.40

■設備の概要

●電気設備

自家発電機（非常用電源）、電話設備、自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備、非常用放送設備、ITV 監視設備、防犯警報設備

●空調設備

冷温水機（A重油使用）、ユニット空調機6、全熱交換ユニット1、パッケージ空調機+横型エアフィルター2、ファンコイルユニット20、除湿機2

●給排水消火設備

水道・受水槽・屋内消火栓設備及びハロン消火施設

●昇降機設備

油圧式荷物用エレベーター（2t）1基、電動式ホイスト1基、電動式リフト1基

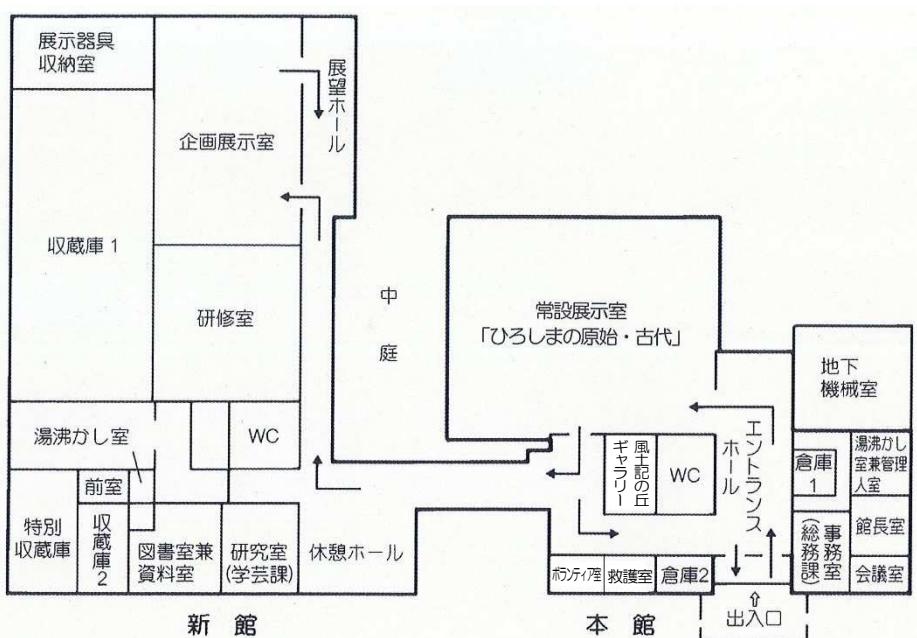
●駐車場など

●広島県立みよし風土記の丘（鳥瞰図）

●風土記の丘見学コース



●広島県立歴史民俗資料館（平面図）



3 事業の概要

(1) 展示活動

ア 常設展示

平成2年度にリニューアルオープンした常設展示「ひろしまの原始・古代」は、四つのコーナーで構成しています。

令和4年度にはスマートフォンやタブレットで展示内容の解説を見ることができるアプリ「ポケット学芸員」を導入しました。

① ガイダンスコーナー ー私たちのひろしまー

展示の導入部で、広島県の地形や文化財の位置などを地形模型によって把握できます。また、遺跡分布図や年表なども設置しています。

○展示構成

広島県の地形と主な文化財、広島県の遺跡分布、歴史年表

② 通史コーナー ーひろしまの原始・古代ー

広島県内で出土した考古資料約900点を始め、各時代の概要を説明した解説パネル、模型などを時代順に展示し、原始・古代の人々の生活の様子や道具の移り変わりなどを展示品によって理解できるようにしています。

○展示構成

・地 質 みよし風土記の丘周辺の地史・地質資料

・旧石器時代 三次盆地の旧石器文化、瀬戸内系文化の拡大

・縄文時代 道具の変化、縄文土器と交易

・弥生時代 弥生土器と縄文土器、美しき農民の土器、まつりとむらい、三つに分かれた広島県、地域性のある弥生土器、県北部の四隅突出型墳丘墓

・古墳時代 古墳と副葬品の変化、古墳の構造と副葬品、前期古墳、中期古墳、後期古墳、靈をはこぶ動物（鳥）、鉄と古墳、くらしと生産、土師器と須恵器

・奈良・平安時代 瓦と硯、備後国府跡、下本谷遺跡－推定三次郡衙跡－、広島県の古代寺院、寺町廃寺

③ みよし風土記の丘学習コーナー ーたどってみよう浄楽寺・七ツ塚の古墳たちー

史跡の浄楽寺・七ツ塚古墳群の全体像を模型やパネルによって分かりやすく展示しています。

風土記の丘の1,000分の1の地形模型を中心に、古墳時代の人々の生活を想像復原したジオラマ、浄楽寺・七ツ塚古墳群を構成する円墳・方墳・前方後円墳・帆立貝形古墳の模型、石棺の模型などを展示しています。

○展示構成

古墳時代の生活、風土記の丘地形模型、風土記の丘の古墳のかたち、古墳の埋葬施設、

古墳の出土遺物、三次盆地の主な古墳、発掘調査された古墳

④ 体験コーナー ーふれてみよう原始・古代にー

展示資料の中から、各時代の代表的な資料のレプリカ等を、見学者が直接触れることによって、資料に親しんでもらおうとするものです。復原土器等を設置しています。

○展示構成

展示資料解説ビデオ（手話・文字説明付き）設置

・地 質 西酒屋の備北層群大露頭出土のカキ化石

・縄文時代 帝釈馬渡岩陰遺跡出土の縄文土器

・弥生時代 矢原遺跡・新迫南遺跡出土の鹿の絵画土器

・古墳時代 緑岩古墳出土の馬形埴輪・円筒埴輪

・奈良・平安時代 横見廃寺跡・寺町廃寺跡・上山手廃寺跡出土の軒丸瓦

・その他、体験教室でつくった土器等

イ 特別企画展

(ア) 夏の特別企画展「ふしぎな世界であそぼう！トリックアート展」

「子どもたちに贈る 三次の夏休み」(みよし風土記の丘ミュージアム、奥田元宋・小由女美術館、三次ものけミュージアム、三次商工会議所ジョイント事業)

趣 旨： トリックアートは絵画として鑑賞する面白さに加えて、視覚の錯覚に驚かされたり、絵画と一体になって写真を撮ることができる、体験型のユニークなアートです。美術と透視学、設計学、幾何学および心理学の融合芸術として認知され、いまや国内外で愛されています。

本展では、こうした人気の高いトリックアートの展示を行い、来館者に楽しみながらアートに親しむ機会を提供しました。三次市に立地する歴史民俗資料館という当館の性格を踏まえ、特に歴史に関連付けたトリックアートを展示しました。

期 間： 7月4日（木）～9月1日（日）[開館日数53日 ※8/30台風による臨時閉館日を含む]

主 催： 広島県立歴史民俗資料館

後 援： 三次市、三次市教育委員会、一般社団法人広島県観光連盟、

一般社団法人三次観光推進機構、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、
広島ホームテレビ、テレビ新広島、三次ケーブルビジョン、広島エフエム放送、
エフエムふくやま、中国新聞社

企画協力： 株式会社エス・デー

入館者数： 12,022人 [うち有料入館者 7,557人 (有料率 62.9%)]

入館者割合 [一般・大学生 49%、小中高校生 26%、未就学児 16%、不明 8%]

入館料収入： 4,312千円 (カッコ内 団体料金)
[入館料：一般 700 (560) 円、高・大 520 (410) 円、小・中 350 (280) 円]

関連行事： 科学ワークショップ [参加者 計 158人]

協 力： NPO 法人三次科学技術教育協会 (MISTEE)

期 日・テーマ：

7月21日（日） 測量の科学 高さを測ってみよう

8月4日（日） 屈折の科学 光の屈折を考えてみよう

8月11日（日・祝） ミクロの科学 スマホ顕微鏡を作ってみよう

8月17日（土） 光の科学 偏光アートを作ってみよう

8月18日（日） 風の科学 風で動く車を作ってみよう

講 師： NPO 法人三次科学技術教育協会 (MISTEE) 会員

フィギュア塗装ワークショップ [参加者 56人]

期 日： 8月24日（土）

内 容： フィギュアを塗装する体験を行いました。

スペシャル観察会「夏の星空かんさつ」 [参加者 155人]

協 力： NPO 法人三次科学技術教育協会 (MISTEE)

期 日： 8月10日（土）

講 師： 武村 精一 (NPO 法人三次科学技術教育協会 (MISTEE))

スペシャル公演会「平家琵琶の調べ」 [参加者83人]

期 日： 8月12日（月・振替休日）

演 奏： 荒尾 努（平曲弾き語り奏者）

(1) 秋の特別企画展「古代を駆ける馬」

趣 旨： 5世紀前半に朝鮮半島からやってきた馬は、日本列島の人々にとって大きな影響を与えた。広島県では5世紀後半になり、広島市安佐南区に位置する三王原古墳や三次市吉舎町に位置する三玉大塚古墳で馬具片や馬形埴輪片が発見され、地方へ馬文化が伝播していく様子が窺え、馬の利用について知ることができます。一方で、飛鳥時代以降になると馬は儀礼の供物として「土馬」として出土するなど、古代の馬が単に人々を運ぶ役割だけではないことわかつてきました。

本展では、古墳時代から古代にかけての考古資料を中心に、古代を生きた馬のようすについて紹介しました。

展示構成： はじめに

第1章 馬牧の成立と地方への波及

第2章 広島県にみる古墳時代の馬

第3章 馬の国家利用と祭祀

おわりに

期 間： 10月4日（金）～11月24日（日） [開館日数 45日]

主 催： 広島県立歴史民俗資料館

後 援： 三次市、三次市教育委員会、一般社団法人広島県観光連盟、

一般社団法人三次観光推進機構、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、

広島ホームテレビ、テレビ新広島、三次ケーブルビジョン、広島エフエム放送、

エフエムふくやま、中国新聞社

入館者数： 1,700人 [うち有料入館者 504人（有料率 29.6%）]

入館者割合 [一般・大学生 65%、小中高校生 21%、未就学児 5%、不明 8%]

入館料収入： 374千円 (カッコ内 団体料金) (カッコ内 団体料金)

関連行事： 記念講演会① [参加者 66人]

期 日： 10月5日（土）

演 題： 「日本列島における馬匹生産のはじまりと瀬戸内海ルート」

講 師： 諫早 直人（京都府立大学 准教授）

記念講演会② [参加者 40人]

期 日： 11月9日（土）

演 題： 「日本古代における装飾馬具生産のはじまりと展開」

講 師： 古川 匠（京都府文化生活部文化政策室 課長補佐）

展示解説会 [参加者 計 40人]

期 日： 10月13日（日）、10月14日（月・祝）、11月3日（日・祝）、

11月4日（月・振替休日）
解説：川上 華恋（当館）
ふどきの丘 体験教室「こふんの森たんけん②秋のネイチャーゲーム」 [参加者 22人]
期日：10月20日（日）
内容：ふどきの丘でネイチャーゲームを行いました。
ふどきの丘 秋まつり [参加者 1,154人]
期日：10月13日（日）
内容：勾玉づくりなど体験イベントを集合して行いました。
スペシャルイベント①「土馬をつくろう」 [参加者 3人]
期日：10月19日（土）
内容：土馬をつくる体験を行いました。
スペシャルイベント②「古代のアクセサリーづくり」 [参加者 9人]
期日：11月2日（土）
内容：古代のアクセサリーをつくる体験を行いました。

ウ 展示会

(ア) 春の収蔵資料展（後期）「赤羽刀と三次人形」

趣旨：当館では、昭和54年（1979）の開館以来、広島県北部に關係する国・県指定文化財を含む考古・歴史・民俗資料を数多く収集しています。本展では、これらの資料を、前期・後期に分けて展示しました。

後期展では、前期に引き続いて三次人形を紹介するとともに、日本刀（赤羽刀等）を展示しました。

展示構成：第1章 三次人形
第2章 日本刀（赤羽刀）
期間：4月19日（金）～6月9日（日）
主催：広島県立歴史民俗資料館
入館者数：2,824人
関連行事：記念講演会 [参加者 53人]
期日：4月27日（土）
演題：「日本刀の美と刀匠の技」
講師：三上 貞直（全日本刀匠会 顧問）
展示解説会 [参加者 24人]
期日：4月28日（日）、5月12日（日）
解説：島田 朋之（当館）
国際博物館の日記念行事 ふどきの丘 春まつり [参加者 560人]
期日：5月12日（日）
内容：勾玉づくりなど体験イベントを集合して行いました。
ふどきの丘体験教室「こふんの森たんけん①春のネイチャーゲーム」 [参加者 7人]

期　日：5月12日（日）

内　容：ふどきの丘でネイチャーゲームを行いました。

ふどきの丘体験教室「五寸釘の手打ちペーパーナイフづくり」 [参加者21人]

期　日：5月26日（日）

講　師：上野 敬一（街鍛冶工房五寸 代表）

(イ) 令和7年 春の収蔵資料展 I期「春を待つ三次人形とひな人形」

趣　旨：当館では、昭和54年（1979）の開館以来、広島県北部に関する国・県指定文化財を含む考古・歴史・民俗資料を数多く収集しています。本展では、これらの資料を、I期・II期に分けて展示しました。

I期では、当館が収蔵する三次人形とひな人形を展示し、その歴史や人形に込められた願いなどを紹介しました。

展示構成：第1部 三次人形

第2部 ひな祭りの歴史

期　間：1月24日（金）～4月6日（日）

主　催：広島県立歴史民俗資料館

入館者数：1,700人（ただし、4月1日～6日の113人を含む。）

関連行事：記念講演会 [参加者21人]

期　日：3月1日（土）

演　題：「ひなをめぐる歴史と文化」

講　師：尾崎 織女（日本玩具博物館 主任学芸員）

展示解説会 [参加者13人]

期　日：2月9日（日）、3月2日（日）

解　説：加藤 夕輔（当館）

筝演奏会 [参加者60人]

期　日：3月23日（日）

演　奏：小田 貴美子、渡邊 圭子

(ウ) 風土記の丘ギャラリー

名　称	期　間	作家・所蔵者等	種　別
県北の鉄道・モノクロームの列車	4月26日（金）～7月7日（日）	清原 正明	写真
備北のあぶない！きのこ	7月26日（金）～10月14日（月・祝）	衛藤 慎也	写真
暮らしと道具のうつりかわり	11月1日（金）～12月27日（金）	当館	民俗
広島県畜産共進会開催100回記念 広島の戦前の畜産絵葉書展	1月17日（金）～3月28日（金）	田森 孝仁	写真

(I) その他の展示

名 称	期 間	作家・所蔵者等	種 別
博学連携展示「ちゃれんじ！土器づくり～三次市立川西小学校児童作品展～」	11月23日（土・祝）～12月22日（日）	三次市立川西小学校	作品
博学連携展示「広島県立三次高等学校「郷土史」、「課外活動」の成果展」	3月15日（土）～3月30日（日）	広島県立三次高等学校	作品

(2) 学習支援活動

学習支援活動は、文化財講座・歴風トーク・ふどきの丘体験教室・歴風ボランティア研修講座・文化財探訪会・七夕まつり・ふどきの丘まつり等を開催し、県内外の方々の生涯学習を支援するとともに、文化財についての知識や理解を深めていただくために実施しました。

ア 文化財講座

文化財についてより深く理解することを目的に、県内外の研究者を招き、各種のテーマで4回の講座を開催しました。

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	4月27日（土）	日本刀の美と刀匠の技	全日本刀匠会 顧問 三上 貞直	53
2	7月13日（土）	古墳時代の大刀と剣－刀劍からみた安芸・備後－	(公財) 広島県教育事業団 調査研究員 岸本 晴菜	65
3	10月5日（土）	日本列島における馬匹生産のはじまりと瀬戸内海ルート	京都府立大学 准教授 諫早 直人	66
4	11月9日（土）	日本古代における装飾馬具生産のはじまりと展開	京都府文化生活部文化政策室 課長補佐 古川 匠	40
5	3月1日（土）	ひなをめぐる歴史と文化	日本玩具博物館 主任学芸員 尾崎 織女	21
計				245

イ 特別講演会・スペシャル公演会

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	8月12日 (月・振替休日)	平家琵琶の調べ	平曲弾き語り奏者 荒尾 努	83

ウ ふどきの丘体験教室

児童・生徒とその保護者及び一般の方に歴史や文化についての興味や関心を高めるとともに、知識や理解を深めるため体験的な内容の教室を実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加人数
1	5月12日（日）	こふんの森たんけん① 春のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリング ネイチャーの会	風土記の丘	9
2	5月26日（日）	五寸釘の手打ちペーパーナイフづくり	街鍛冶工房五寸	研修室	21
3	8月3日（土）	土器・ハニワをつくろう① (土器作り)	当館職員	つどいの家	42
4	10月20日（日）	こふんの森たんけん② 秋のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリング ネイチャーの会	風土記の丘	22

5	11月16日(土)	土器・ハニワをつくろう② (土器焼き)	当館職員	つどいの家	32
6	2月15日(土)	こふんの森たんけん③ 野鳥かんさつ	(公財)日本鳥類保護連盟広島支部三次地方分会会員	風土記の丘研修室	15
7	3月22日(土)	椿あぶらをつくろう	NPO 法人ほしはら山のがっこ	風土記の丘研修室	31
計					172

工 歴風トーク

当館の職員や県内で活動する研究者が、最近の考古・歴史・民俗の身近な話題を提供し、参加者との意見交換を通して、歴史や文化について理解を深めてもらうため実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	話題提供者等	参加人数
1	12月15日(日)	三次での発掘調査の思い出ー古墓だと思ったら古墳だった話ー	当館 学芸課長 西村 直城	12
2	1月26日(日)	庄原市の前方後円墳について	庄原市教育委員会生涯学習課 主事 藤本 隼也	37
3	2月16日(日)	頬杏坪と余暇の過ごし方	頬山陽史跡資料館 学芸員 川邊 あさひ	22
4	3月16日(日)	江戸時代のやきものからわかること ー姫谷焼と石見焼ー	広島県立歴史博物館 主任学芸員 尾崎 光伸	18
計				89

才 ゆったり歴史体験

個人や家族を中心とする少人数グループを対象として、1日一組限定の資料館・風土記の丘見学と歴史体験ワークショップを組み合わせた事業を実施しました。

回数	期 日	内 容	担 当	会 場	参加人数
1	4月21日(日)	火起こし、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん、玉つくり	当館 田邊 英男	つどいの家	4
2	5月5日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
3	6月2日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	7
4	6月9日(日)	火起こし、土鍋炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	3
5	6月23日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 加藤 夕輔	つどいの家	4
6	7月14日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り	当館 田邊 英男	つどいの家	5
7	7月21日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	9
8	7月28日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	9
9	8月4日(日)	土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
10	8月11日 (日・祝)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り、土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	11
11	8月18日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り、土器作り	当館 田邊 英男	つどいの家	6

12	8月 24日(土)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
13	8月 25日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、玉作り、土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	5
14	8月 31日(土)	火起こし、羽釜炊飯、土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
15	9月 1日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	10
16	9月 7日(土)	火起こし、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	6
17	9月 8日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	5
18	9月 14日(土)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
19	9月 15日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、土器作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	11
20	9月 22日(日・祝)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	3
21	10月 5日(土)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	3
22	10月 6日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	8
23	10月 26日(土)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 川上 華恋 加藤 夕輔	つどいの家	6
24	10月 27日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 加藤 夕輔	つどいの家	5
25	11月 3日(日・祝)	火起こし、羽釜炊飯、勾玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	6
26	11月 10日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	4
27	11月 24日(日)	火起こし、土鍋炊飯、玉作り	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	3
28	3月 9日(日)	火起こし、土鍋炊飯、羽釜炊飯、風土記の丘たんけん	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	15
29	3月 23日(日)	土器焼き	当館 田邊 英男 稻村 由香	つどいの家	21
計					189

力 展示解説会

特別企画展や展示会の開催に際して、当館の職員等が展示を解説しました。

期 日	内 容	解 説	参加人数
4月 28日(日)	春の収蔵資料展(後期)「赤羽刀と三次人形」	当館 島田 朋之	17
4月 28日(日)	風土記の丘ギャラリー「県北の鉄道・モノクロームの列車」	清原 正明	8
5月 12日(日)	春の収蔵資料展(後期)「赤羽刀と三次人形」	当館 島田 朋之	7
5月 19日(日)	風土記の丘ギャラリー「県北の鉄道・モノクロームの列車」	清原 正明	8
6月 30日(日)	風土記の丘ギャラリー「県北の鉄道・モノクロームの列車」	清原 正明	15
8月 25日(日)	風土記の丘ギャラリー「備北のあぶない!きのこ」	衛藤 慎也	12
10月 13日(日)	秋の特別企画展「古代を駆ける馬」	当館 川上 華恋	12
10月 14日(月・祝)	秋の特別企画展「古代を駆ける馬」	当館 川上 華恋	18
11月 3日(日・祝)	秋の特別企画展「古代を駆ける馬」	当館 川上 華恋	15

11月4日 (月・振替休日)	秋の特別企画展「古代を駆ける馬」	当館 川上 華恋	7
11月23日 (土・祝)	風土記の丘ギャラリー「暮らしと道具のうつりかわり」	当館 島田 朋之	14
12月7日（土）	風土記の丘ギャラリー「暮らしと道具のうつりかわり」	当館 島田 朋之	4
2月9日（日）	令和7年 春の収蔵資料展 I期「春を待つ三次人形とひな人形」	当館 加藤 夕輔	1
3月1日（土）	風土記の丘ギャラリー 広島県畜産共進会開催 100回記念「広島の戦前の畜産絵葉書展」	田森 孝仁	5
3月2日（日）	令和7年 春の収蔵資料展 I期「春を待つ三次人形とひな人形」	当館 加藤 夕輔	12
3月16日（日）	風土記の丘ギャラリー 広島県畜産共進会開催 100回記念「広島の戦前の畜産絵葉書展」	田森 孝仁	7
計			162

キ 歴風ボランティア

◆歴風ボランティア研修講座

当館におけるボランティア活動を支援するため、年間11回の研修講座等を開催しました。今年度の新規参加者は7名、修了者は4名でした。

回数	期 日	内 容	担 当	会 場	参加人数
1	5月19日(日)	ガイダンス・館内施設及び展示の解説	当館 川上 華恋	研修室・バックヤード	6
2	6月2日(日)	常設展示の詳細解説	当館 川上 華恋	常設展示室	13
3	6月16日(日)	みよし風土記の丘解説	当館 川上 華恋	風土記の丘	6
4	7月7日(日)	実習①(土器作り)	当館 川上 華恋	ピロティー	10
5	9月8日(日)	ボランティア研究発表	当館 川上 華恋	研修室	15
6	10月27日(日)	史跡等現地研修会	当館 川上 華恋	—	11
7	11月17日(日)	実習②(土器焼成・土器炊飯)	当館 川上 華恋	つどいの家	8
8	12月8日(日)	風土記の丘の古墳の観察等による調査	当館 沖 憲明	風土記の丘	3
9	1月19日(日)	常設展示の解説研修	当館 沖 憲明	常設展示室	17
10	3月16日(日)	勉強会(古文書入門)	当館 西村 直城	研修室	6
11	3月23日(日)	研修講座修了証交付	当館 川上 華恋	研修室	15
計					110

◆解説ボランティア活動

令和6年度は23名が登録し、常設展示の解説、体験活動・イベントのサポートなどを行いました。

ク 七夕まつり

みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会との共催で実施しました。

期 日	内 容	会 場	参加人数
7月6日(土)	三次青陵高校音楽部軽音班による演奏、七夕の飾り付け、風船ヨーヨー釣りなど	風土記の丘	125

ケ 風土記の丘まつり

周辺の市町や博物館等の協力を得て、歴史的体験イベントを集結しました。

期 日	名 称	内 容 (協 力 者 等)	参加人数
5月12日 (日)	春まつり	藍染め（島根県立古代出雲歴史博物館）、銅鏡作り（庄原市教育委員会）、組みひもストラップ作り（府中市教育委員会）、弓矢飛ばし（世羅町すずらんボランティアガイド）、サイエンスショー（NPO法人三次科学技術教育協会）、勾玉作り・土器炊飯（当館・歴風ボランティア）、中世衣装体験（広島県立歴史博物館）	560
10月13日 (日)	秋まつり	藍染め（島根県立古代出雲歴史博物館）、弓矢飛ばし（世羅町すずらんボランティアガイド）、ミニチュアポニーと触れ合おう（乗馬クラブクレイン東広島）、勾玉作り（当館）	1,154
計			1,714

コ 各種行事

期 日	名 称	内 容	参加人数
7月21日（日）	夏の特別企画展関連行事 科学ワークショップ	測量の科学 高さを測ってみよう（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	27
8月4日（日）	夏の特別企画展関連行事 科学ワークショップ	屈折の科学 光の屈折を考えてみよう（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	30
8月10日（土）	夏の特別企画展関連行事	夏の星空かんさつ（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	155
8月11日（日・祝）	夏の特別企画展関連行事 科学ワークショップ	ミクロの科学 スマホ顕微鏡を作ってみよう（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	32
8月17日（土）	夏の特別企画展関連行事 科学ワークショップ	光の科学 偏光アートを作ってみよう（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	31
8月18日（日）	夏の特別企画展関連行事 科学ワークショップ	風の科学 風で動く車を作ってみよう（NPO法人三次科学技術教育協会（MISTEE）協力）	38
8月24日（土）	夏の特別企画展関連行事	フィギュア塗装ワークショップ	56
9月23日 (月・振替休日)	TAKE-1 グランプリ	みよし風土記の丘予選会（一般社団法人ひろしま森のおもちゃ協会協力）	14
9月29日（日）	スペシャル観察・体験会	きのこ博士&シェフになろう！	17
10月19日（土）	秋の特別企画展関連行事	土馬をつくろう	3
11月2日（土）	秋の特別企画展関連行事	古代のアクセサリーづくり	9
3月23日（日）	春の収蔵資料展関連行事	箏演奏会（演奏：小田 貴美子、渡邊 圭子）	60
計			472

サ 博物館実習

期 間	受 入 大 学 名	人 数
7月29日（月）～7月30日（火） 8月1日（木）～8月4日（日）	広島大学	2

シ 職場体験・県庁仕事体験等

期 間	受 入 学 校 名	人 数
7月11日（木）・12日（金）	中学生職場体験 三次市立塩町中学校	4
10月1日（火）～3日（木）	中学生職場体験 県立三次中学校	1
計		5

ス 学校等学習支援活動①（出前授業・アウトリーチ）

期 日	派 遣 先	内 容
4月28日（金）	広島県立日彰館高等学校 3年生	動画作成説明（情報演習）

5月4日（土）	とみしの里イベント	火起こし、土器炊飯
5月8日（水）	廿日市市立平良小学校6年生	火起こし
5月8日（水）	広島県立三次青陵高等学校3年生	動画作成説明（課題研究）
5月9日（木）	広島県立三次高等学校2年生	考古学について
5月15日（水）	広島インターナショナルスクール6年生	学芸員の仕事
5月23日（木）	広島県立三次高等学校2年生	歴史学について
5月28日（火）	広島県立三次中学校2年生	三次の歴史・文化について
5月30日（木）	広島県立三次高等学校2年生	民俗学について
5月30日（木）	広島県立向原高等学校3年生	土器作り
6月13日（木）	広島インターナショナルスクール6年生	展示作品の評価
6月20日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
6月22日（土）	遊びのオリンピック2024	勾玉作り
6月28日（金）	三次市立川西小学校5・6年生	土器作り
7月1日（月）	三次市立吉舎小学校6年生	勾玉作り
7月11日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
7月12日（金）	広島県立向原高等学校3年生	勾玉作り
7月16日（火）	三次市立田幸小学校6年生	土器・埴輪作り
7月18日（木）	福山市立千田小学校6年生	土器作り
7月22日（月）	庄原市立山内小学校6年生 PTC	土器・埴輪作り
7月25日（木）	放課後等ディサービス ぴあすてっぷ黒瀬	火起こし、土器炊飯
7月30日（火）	熊野東防災交流センター	勾玉作り
8月17日（土）	とみしの里イベント	土器・埴輪作り
8月29日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
9月12日（木）	三次市立神杉小学校6年生	土器作り
9月12日（木）	広島県立福山誠之館高等学校定時制全学年	勾玉作り
9月12日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
9月20日（金）	庄原市立山内小学校6年生 PTC	土器焼き
10月4日（金）	広島県立日彰館高等学校3年生	動画作成（情報演習）
10月9日（水）	広島県立三次青陵高等学校3年生	動画作成（課題研究）
10月10日（木）	広島県立向原高等学校3年生	土器焼き
10月10日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
10月16日（水）	海田町立海田東小学校5年生	土鍋炊飯
10月17日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
10月24日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
10月26日（土）	とみしの里イベント	土器焼き
11月8日（金）	三次市立川西小学校5・6年生	土器焼き
11月15日（金）	三次市立八次小学校6年生	岩屋寺散策の事前学習
11月19日（火）	三次市立田幸小学校6年生	土器焼き
11月20日（水）	福山市立千田小学校5・6年生	土器焼き
11月22日（金）	三次市立神杉小学校6年生	土器焼き
12月1日（日）	とみしの里イベント	勾玉作り
12月12日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
12月18日（水）	広島県立三次青陵高等学校3年生	動画作成（課題研究）
12月19日（木）	広島県立向原高等学校3年生	土鍋炊飯
1月8日（水）	広島県立三次青陵高等学校3年生	動画作成（課題研究）
1月10日（金）	広島県立日彰館高等学校3年生	動画作成（情報演習）
1月22日（水）	広島県立三次高等学校2年生	考古学分野補習
1月23日（木）	広島県立向原高等学校3年生	火起こし、土器炊飯
1月24日（金）	三次市立神杉小学校2年生	地域調べ
1月28日（火）	庄原市立総領小学校3～6年生	勾玉作り
1月30日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
2月6日（木）	三次市立神杉小学校3年生	昔のくらしと道具
2月13日（木）	竹原市立吉名学園 小学3年生	昔のくらしと道具（明りの道具・蓄音機）
2月13日（木）	広島県立三次高等学校2年生	分野別研究指導
3月4日（火）	庄原市立総領小学校3～6年生	火起こし

3月5日（水）	広島県立三次高等学校2年生	考古学分野補習
3月11日（火）	竹原市立吉名学園 小学3年生	昔のくらしと道具（土鍋炊飯）
3月11日（火）	広島県立三次青陵高等学校2年生	動画作成説明（総合探求）
3月13日（木）	広島県立三次高等学校2年生	各分野成果発表
3月14日（金）	三次市立酒河小学校3年生	昔のくらしと道具（明りの道具・アイロン）・土鍋炊飯

セ 学校等学習支援活動②（来館対応）

期日	来館者	内容
4月12日（金）	広島なぎさ中学校2年生	常設・園内見学、勾玉作り
4月18日（水）	広島県立三次青陵高等学校2年生	常設・園内見学、勾玉作り
4月20日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2・3年生）	土器焼き
4月25日（木）	広島インターナショナルスクール6年生	常設・企画・園内見学、勾玉作り
4月26日（金）	三次清心幼稚園	園内見学
5月2日（木）	三次市立田幸小学校1～6年生	常設・企画・園内見学
5月2日（木）	三次市立甲奴中学校2年生	常設・園内見学
5月2日（木）	三次市立川西小学校1～6年生	園内見学
5月2日（木）	三次市立神杉小学校1年生	園内見学
5月14日（火）	広島県立広島大学	常設・企画・園内見学
5月17日（金）	広島県立三次青陵高等学校3年生	課題研究（常設展示室動画）常設・園内見学
5月19日（日）	河浜塾	常設見学、勾玉作り
5月19日（日）	広島きのこ同好会	園内散策、きのこ採集
5月25日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2・3年生）	常設・企画・園内見学
6月1日（土）	福山市立大学	常設・企画・園内見学
6月7日（金）	三次市立八次小学校6年生	常設・園内見学
6月14日（金）	三次市立川西小学校6年生	常設・園内見学、火起こし
6月14日（金）	三次市立小童小学校6年生	常設・園内見学
6月15日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2・3年生）	土器作り、勾玉作り
6月30日（日）	沖田習会	常設・園内見学、火起こし、土器炊飯
7月9日（火）	三次市立君田中学校1年生	常設・企画・園内見学
7月11日（木）	三次市立神杉小学校6年生	常設・園内見学
7月19日（金）	三次市立三次小学校6年生	常設・企画・園内見学
7月20日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2・3年生）	測量実習①、土器炊飯
7月23日（火）	三次市立酒河小学校5・6年生	企画見学、火起こし、土鍋炊飯、勾玉作り
7月29日（月）	放課後等ディサービス びあすてっぷ寺家	常設・園内見学、火起こし
7月29日（月）	星槎国際高等学校	火起こし、土器炊飯
9月11日（水）	三次市立酒河小学校3年生	きのこ展見学、勾玉作り
9月13日（金）	庄原市立西城小学校3・4年生	常設・園内見学、勾玉作り
9月14日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2年生）	測量実習②
9月20日（金）	三次市立十日市小学校3年生	火起こし
9月20日（金）	広島県立広島大学	博物館実習 常設・園内・バックヤード見学
10月5日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2年生）	測量実習③
10月9日（水）	三次市和田保育所	企画・園内見学
10月11日（金）	三次市立三次小学校3年生	常設・園内見学、土鍋炊飯
10月11日（金）	三次市立十日市小学校1年生	園内見学

10月12日（土）	放課後等ディサービス あるす西条栄町	土器炊飯、勾玉作り
10月13日（日）	出雲国まほろばガイドの会	常設・企画見学
10月24日（木）	三原市立沼田小学校3～6年生	火起こし、土器炊飯
10月24日（木）	福山市北部市民大学俳句科	園内見学
10月29日（火）	久代旅行友の会	常設・園内見学
11月2日（土）	造山古墳蘇生会	常設・企画・園内見学
11月6日（水）	尾長地区民生委員・児童委員協議会	常設・園内見学
11月13日（火）	YMCA 幼稚園	園内見学
11月24日（日）	尾道バス（留学生等の交流ツアー）	勾玉作り
1月11日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2年生）	古文書解説①
1月24日（金）	三次市立神杉小学校2年生	常設見学
2月22日（土）	ボーイスカウト広島第24団	土器炊飯
3月5日（水） ～3月7日（金）	三次市立三次中央幼稚園	企画・園内見学
3月6日（木）	三次市立君田小学校5・6年生	常設・企画見学
3月8日（土）	広島県立三次中学校・高等学校（中学3年生、高校2年生）	土器炊飯、1年間のまとめ
3月15日（土）	広島県立三次高等学校2年生	各分野成果発表

ソ 館外講演・研究発表

期 日	演 題 等	依 頼 先 等	担 当	参 加 人 数
5月16日（木）	かめやま大学講演会「亀山歴史ロマン紀行～亀山の古墳群と出土品～」	広島市亀山公民館	川上 華恋	34
11月17日（日）	「神楽県ひろしま」	平和の舞<神楽の学校> 実行委員会	田邊 英男	150
11月24日（日）	歴史講習会「史実の後鳥羽上皇」	吉舎町自治振興連合会	西村 直城	85

タ 資料の活用

◆資料の出版・ホームページ掲載・撮影・熟覧

番号	利 用 者	利 用 目 的	利 用 資 料 名	許 可 日
1	広島県立歴史博物館	夏の企画展「名宝が織りなす歴史物語－広島県の国宝・重要文化財IV－」に係る図録及び広報資料への掲載	矢谷古墳出土特殊器台・特殊壺、黒川遺跡出土銅鐸	4月18日
2	府中町歴史民俗資料館	企画展でのパネル展示	松ヶ迫遺跡群の集落復元模型	5月10日
3	湯本豪一記念日本妖怪博物館	開館5周年記念企画展「稻生平太郎生誕290周年 稲生物怪録－時空を超える物語－」でのパネル展示、展示図録及び広報資料への掲載	稻亭物怪録	5月22日
4	広島大学総合博物館	研究利用のため	扇原遺跡出土土器	5月22日
5	個人	修士論文作成のため	石鎚山第1号古墳出土銅鏡	6月20日
6	株式会社 MCAT (せらケーブルねっと)	ケーブルテレビ歴史文化遺産紹介番組「時空飛行～世羅の記憶～」での放映	黒川遺跡出土銅鐸	8月13日
7	個人	卒業論文作成のため	冠遺跡出土石器	8月23日
8	株式会社宮帶出版社	デジタル書籍「赤羽刀～忘れ去られた五千余りの刀たち」への掲載	刀 無銘 伝青江	8月29日

9	株式会社トスプランニング	NHK E テレ「ザ・バックヤード」での放映（弥生土器の焼き方（覆い焼き）の説明）	親子で弥生土器の野焼き風景（映像）	10月8日
10	株式会社三次ケーブルビジョン	番組「あっちこっち三次」での放映	矢原遺跡出土土器、黒川遺跡出土銅鐸	10月18日
11	株式会社 kimika	NHK「チコちゃんに叱られる」の企画「ハニワって何？」での放映	矢谷古墳出土特殊器台・特殊壺	10月19日
12	個人	古墳時代中期の刀剣類にかんする研究のため	亀山第1号古墳出土鉄製品、地蔵堂山第1号古墳出土鉄製品	10月30日
13	大野城心のふるさと館	令和7年度春季特別展「映画『もののけ姫』から学ぶ考古学」の事前調査	地蔵堂山第1号古墳出土素環頭大刀及び復元刀身	11月2日
14	個人	テーマ研究「環日本海の考古学的研究」の関連資料調査のため	西願寺遺跡群出土鉄剣	12月4日
15	個人	博士論文および投稿論文作成のため	亀山第1号古墳出土鉄製品	12月12日
16	世羅郡文化財協会	「世羅の歴史と文化」ジュニア検定郷土学習資料テキストへの掲載	黒川遺跡出土銅鐸	12月12日
17	名古屋市教育委員会	体感！しだみ古墳群ミュージアム冬の企画展示「鉄」でのパネル展示	製鉄実験状況写真	12月12日
18	個人	広島県北部における弥生時代中・後期土器に関する個人研究のため	殿山38号墓出土土器、佐田谷1号墓出土土器、新迫南遺跡出土土器、地蔵堂遺跡出土土器、矢原遺跡出土土器	12月17日
19	株式会社ポプラ社	『ポプラディアプラス 日本の歴史』第4巻（ポプラ社発行）への掲載	平床住居（平地住居）	12月18日
20	三原市教育委員会	三原市歴史民俗資料館でのパネル展示	横見廐寺跡出土金銅製飾金具	12月18日
21	有限会社グリーンブリーズ	季刊誌『Grande ひろしま』2025年春号vol.48への掲載	県北の節句飾り風景（庄原市金田町）	2月5日
22	個人	名称に鳥名がつく漁具の調査研究のため	鵜竿、鵜縄	2月7日
23	個人	広島県立歴史博物館第2回考古学講座：邪馬台国を支えた国「伊都国」での映写	釜鎔谷遺跡出土内行花文鏡、亀山遺跡出土鏡片	2月28日
24	個人	縁側に関する研究のため	池の内第2号古墳出土家形埴輪	3月13日

◆資料の貸出

番号	貸出先	使用目的	貸出資料名	貸出期間
1	庄原市教育委員会	庄原市帝釈峠博物展示施設時悠館常設展示での展示	大原1号遺跡出土土器、牛川遺跡出土土器、戸宇大仙山遺跡群出土土器、戸宇大仙山第3号古墳出土耳環・勾玉	4月1日～3月31日
2	三次市作木支所	作木郷土資料館常設展示での展示	江の川の漁具	4月1日～3月31日
3	広島県立可部高等学校	学校教育活動において活用	給人原古墳群出土土器・金属製品	4月1日～3月31日
4	広島県立歴史博物館	夏の企画展「名宝が織りなす歴史物語－広島県の国宝・重要文化財IV－」での展示	矢谷古墳出土特殊器台・特殊壺、黒川遺跡出土銅鐸	7月上旬～9月下旬

5	湯本豪一記念日本妖怪博物館	開館5周年記念企画展「稻生平太郎生誕290周年 稲生物怪録－時空を超える物語－」での展示	稲亭物怪録	6月下旬 ～10月上旬
6	府中町教育委員会	府中町歴史民俗資料館企画展での展示	下本谷遺跡出土円面硯	11月6日 ～12月10日
7	岡山理科大学生物地球学部生物地球学科	イシハラオオスッポンの分類学的帰属の研究のため	イシハラオオスッポン	令和7年 2月27日 ～令和8年 6月30日
8	廿日市市教育委員会	資料の調査研究のため	冠遺跡出土石器	令和7年 3月21日 ～令和8年 3月20日

(3) 調査研究活動

ア 総合研究

当館が、中国山地と江の川水系の中心に位置する三次市に所在することから、開館以来、「中国山地と江の川をめぐる歴史・文化」を活動のテーマとし、考古部門では「広島県及び中国山地の文化」、民俗部門では「江の川水系の漁撈民俗」、歴史部門では「中国山地のたたら製鉄」を中心に調査研究を進めています。

これらの調査研究の成果は、展示会・講演会・刊行物等で広く公開し、県民が歴史や民俗・文化に対する理解を深められるよう努めるものです。

イ テーマ研究

研究分野や地域を絞って調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示会等で公開します。

令和6年度は、①「昔の食事の再現に関する調査研究」と②「僕たち私たちのみよし風土記の丘－古墳の謎を解きあかそう－（仮）」に取り組みました。①は、食品サンプルの製作技術を調査研究し、昔の食事から現代の食育まで、食事に関する県民の理解を深める手法を検討しました。②は、県内外の古墳の調査事例を調査し、みよし風土記の丘園内の浄楽寺・七ツ塚古墳群の調査事例と比較して、両古墳群がどのような特徴を持っているかを検討しました。また、こどもに分かりやすい展示方法や展示事例についても調査を行いました。

(4) 入館者状況

別表のとおり

(5) 関係団体

アみよし風土記の丘友の会の活動状況

◆会員数 118名（令和7年3月末現在）

◆役員会長 吉川 昌彦

副会長 鶩尾 実 原田 隆雄

常務理事 伊藤 雅哉

理事 中村 芳昭 四車 ユキコ 中畑 和彦

会計監事 木村 志郎 大岡 廉

◆実施事業

文化財講座	5回
ふどきの丘体験教室	7回
歴風トーク	4回
文化財探訪会	1回
会報の発行	1回
ふどきの丘まつり	2回

イ 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会の活動状況

◆「広島県歴史民俗資料館等職員及び県内文化財担当者一覧」（令和6年度）の作成

会報「れきみんきょう」No.55 の作成

◆総 会 10月18日（金）

会 場 尾道市役所

議 題 令和5年度年度事業報告及び決算報告について

令和6年度事業計画案及び予算案について

◆第82回研究会 10月18日（金）

会 場 尾道市役所

内 容 「資料の保護」

講演1 「保存修理 西洋絵画編」

絵画修復工房 YeY 代表 斎藤 裕子

講演2 「保存修理 日本絵画編」

(株)坂田墨珠堂代表取締役社長 坂田 さとこ

意見交換 「フリーディスカッション」

◆第83回研究会 1月24日（金）

会 場 世羅町大田庄歴史館

内 容 「資料のデジタルデータ化Ⅰ」

事例報告1 「文化財の調査における赤色立体地図の有用性－展示への活用・反映について－」

アジア航測株式会社 荒木 亮平

事例報告2 「世羅町立資料館の運営の現状と課題」

世羅町教育委員会 主査（兼）学芸員 林 光輝

事例報告3 「スマートフォンを使用した民具資料の3D化と活用について」

岡山県備前市デジタルアドバイザー（新美術館ITサポート）

岩村 孝平

実習 「スマートフォンによるスキャニング作業」（体験）

体験指導 岡山県備前市デジタルアドバイザー（新美術館ITサポート）

岩村 孝平

4 組織及び運営

(1) 職員

歴史民俗資料館

館 長 伊藤 雅哉
 総務課 課 長 松本 圭司
 主 事 栄木 美咲
 ワークサポート職員 林 奈千代
 学芸課 課 長 西村 直城
 主任学芸員 葉杖 哲也
 主任学芸員 島田 朋之
 主任学芸員 沖 憲明
 学 芸 員 川上 華恋
 学 芸 員 加藤 夕輔
 学芸員（エルダー）田邊 英男
 学芸員（エルダー）唐口 勉三
 (兼)主任学芸員 花本 哲志
 (兼)主任学芸員 岡野 将士
 (兼)主任学芸員 渡部 史之
 (兼)学 芸 員 川邊 あさひ
 (兼)主任学芸員 木村 信幸
 (兼)主任学芸員 尾崎 光伸
 (兼)学 芸 員 富田 啓貴
 (兼)学 芸 員 杉山 歩夢
 文化施設事務従事員 稲村 由香

みよし風土記の丘

(兼)所 長 伊藤 雅哉
 (兼)主 査 松本 圭司
 (兼)主任学芸員 西村 直城
 (兼)主任学芸員 葉杖 哲也
 (兼)主任学芸員 島田 朋之
 (兼)主任学芸員 沖 憲明
 (兼)学 芸 員 川上 華恋
 (兼)学 芸 員 加藤 夕輔
 (兼)学芸員（エルダー）田邊 英男
 (兼)学芸員（エルダー）唐口 勉三
 (兼)主 事 栄木 美咲

(2) 事業費・運営費

区 分	内 訳	金 額 (単位:千円)
歴史民俗資料館 管理運営費（経常）	資料館運営費	41,563
	風土記の丘管理費	6,910
	資料館ゴミ処理対策費	85
	広報出版活動費	502
	小 計	49,060
歴史民俗資料館 管理運営費（政策）	資料収集整理保存活動費	15
	調査研究活動費	316
	展示活動費	13,188
	生涯学習推進費	448
	小 計	13,967
歴史民俗資料館設備修繕	展示室改修費、伐採等	12,051
合 計		75,078

5 関係法規

(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例

昭和 54 年 3 月 13 日

広島県条例第 3 号

(設置)

第 1 条 済楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資するため、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 風土記の丘の位置は、三次市高杉町及び小田幸町とし、その区域は、知事が告示する。

(職員)

第 3 条 風土記の丘に、所長その他必要な職員を置く。

2 所長は、風土記の丘の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(遵守事項)

第 4 条 風土記の丘の区域内においては、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 土砂を採取し、土地の形状を変更する等古墳群等を損なう行為をしないこと。

(2) 施設及び設備をき損し、又は汚損しないこと。

(3) その他知事が定める事項

(行為の許可)

第 5 条 風土記の丘の区域内において、行商、募金、宣伝、興行その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

(委任規定)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、風土記の丘の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則

昭和 54 年 3 月 20 日

広島県教育委員会規則第 5 号

(趣旨)

第 1 条 この教育委員会規則は、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(施設及び設備の管理)

第 2 条 所長は、風土記の丘の設置目的を達成するため、済楽寺、七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）並びに施設及び設備の保全管理に関し周到な計画のもとに適切な措置を講じなければならない。

2 所長は、古墳群等並びに施設及び設備がき損し、又は滅失したときは、速やかに教育長に報告しなければならない。

(遵守事項)

第 3 条 風土記の丘の区域内においては、広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和 54 年広島県条例第 3 号。以下「条例」という。）第 4 条第 1 号及び第 2 号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 動植物を採捕し、又は傷つけないこと。

(2) 駐車場以外の場所に車を乗り入れ、又は駐車しないこと。

(3) 指定の場所以外の場所にごみその他の汚物又は廃物を捨て、又は放置しないこと。

(4) 他人に対し著しく粗野な行為その他の行為をして迷惑をかけないこと。

(5) 公共の保安、衛生、風紀上障害となる行為をしないこと。

(6) その他係員の指示に従うこと。

(退去命令)

第4条 教育長は、条例若しくはこの教育委員会規則に定める事項に違反した者に対し、風土記の丘の区域から退去を命ずることができる。

(駐車の拒否)

第5条 教育長は、自動車が次の各号のいずれかに該当するときは、当該自動車の運転者又は管理について責任のある者に対し、駐車場における駐車を拒否することができる。

(1) 発火、引火又は爆発のおそれのある物品を積載しているとき。

(2) 他の自動車の駐車に支障となる荷物を積載しているとき。

(損害の責任)

第6条 古墳群等、その他の施設及び設備をき損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

第7条 この教育委員会規則に定めるもののほか、風土記の丘の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この教育委員会規則は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例

昭和 54 年 3 月 13 日

広島県条例第 4 号

(設置)

第1条 文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資するため、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 資料館の位置は、三次市小田幸町とする。

(業務)

第3条 資料館は、次の業務を行う。

(1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。

(3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務を行うこと。

(職員)

第4条 資料館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、資料館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(入館料の納付)

第5条 資料館の展示する資料を観覧する者は、入館料を納付しなければならない。

2 入館料の額は、別表のとおりとする。

3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。

4 既納の入館料は、返還しない。

(遵守事項)

第6条 資料館においては、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 展示資料、展示設備等に触れないこと。

(2) 許可を受けないで、展示資料の模写又は撮影をしないこと。

(3) 館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。

(4) 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。

(5) その他教育委員会が定める事項

附 則

この条例は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 31 年 3 月 8 日条例第 5 号抄）

1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ該当各号に定める日から施行する。

(1)～(3) 略

(4) 前三号に掲げる規定以外の規定 平成31年10月1日

別表（第5条関係）

(1) 通常の展示の場合

利用者の区分	個人	団体（20人以上の場合とする。）
大学生及びこれに準ずる者	一人1回 150円	一人1回 120円
その他満15歳以上の者 (中学校又は高等学校の生徒及び これに準ずる者を除く。)	一人1回 200円	一人1回 160円

(2) 特別の展示の場合

一人1回 1,040円以内で知事が定める額

（4）広島県立歴史民俗資料館管理運営規則

昭和54年3月20日

広島県教育委員会規則第6号

（趣旨）

第1条 この教育委員会規則は、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第2条 資料館の開館時間は、9時から17時までとする。

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

（休館日等）

第3条 資料館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

（2）1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は、同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により、臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

（入館券の購入等）

第4条 資料館の展示する資料を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 前項の規定により入館券を購入した者は、資料館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

3 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によつても再交付を受けることができない。著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

（入館料の免除）

第5条 次の各号に掲げる者については、それぞれ該当各号に定める展示に係る入館料を免除する。

（1）身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

（2）戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

（3）療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

（4）精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

（5）満65歳以上の者 通常の展示

（6）県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示

（7）幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合の当該幼保連携型認定こども園の児童又は当該幼稚園の児童、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の

- 生徒若しくはこれらに準ずる者（以下「幼児等」という。） 特別の展示
- (8) 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示
- (9) 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示
- 2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。
- (1) 法律第2条に規定する子どもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
- (2) 法律第2条に規定する文化の日における入館者
- (3) ひろしま教育の日を定める条例（平成13年広島県条例第40号）第3条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者
- 3 前2項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 第1項第1号から第8号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。
- （遵守事項）
- 第6条 資料館においては、広島県立歴史民俗資料館設置条例（昭和54年広島県条例第4号）第6条第1号から第4号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
- (1) 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
- (3) その他係員の指示に従うこと。
- （禁止行為）
- 第7条 資料館においては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。
- (1) 行商その他これに類する商行為
- (2) 寄附の募集
- (3) 宣伝その他これに類する行為
- (4) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置
- （入館の制限等）
- 第8条 教育長は、前2条の規定に違反するおそれのある者に対しては資料館への入館を拒否し、これらの規定に違反した者に対しては資料館からの退去を命ずることができる。
- （損害の責任）
- 第9条 資料館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。
- （補則）
- 第10条 この教育委員会規則に定めるもののほか、資料館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。
- 附 則
- この教育委員会規則は、昭和54年4月1日から施行する。
- 附 則（平成30年3月22日教育委員会規則第3号）
- この教育委員会規則は、平成30年4月1日から施行する。

（5）広島県教育委員会組織規則（抜粋）

平成9年4月1日
広島県教育委員会規則第4号

- 第2章 事務局
- 第2節 地方機関
- 第4款 みよし風土記の丘
- （名称及び位置）
- 第20条 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和54年広島県条例第3号）第1条の規定により設置された広島県立みよし風土記の丘の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立みよし風土記の丘	三次市高杉町及び小田幸町

(分掌事務)

第 21 条 広島県立みよし風土記の丘は、次に掲げる事務を分掌する。

- (1) 古墳群の保存管理及び公開に関すること。
- (2) 古墳群の調査研究に関すること。
- (3) 施設を一般の利用に供すること。

第4章 学校以外の教育機関

第7節 歴史民俗資料館

(名称及び位置)

第 43 条 広島県立歴史民俗資料館設置条例（昭和 54 年広島県条例第 4 号）第 1 条の規定により設置された広島県立歴史民俗資料館（以下「歴史民俗資料館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立歴史民俗資料館	三次市小田幸町

(業務)

第 44 条 歴史民俗資料館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

(内部組織)

第 45 条 歴史民俗資料館に次の課を置く。

総務課

学芸課

(各課の分掌事務)

第 46 条 歴史民俗資料館の各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- (3) 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- (4) 令達予算の執行に関すること。
- (5) 施設及び設備の管理保全に関すること。
- (6) 前各号のほか、館内の連絡調整及び学芸課の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

第5章 附属機関

(附属機関)

第 63 条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

(抜粋)

主管課	名 称	目 的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則（平成 29 年 3 月 23 日教育委員会規則第 2 号）

この教育委員会規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

(6) 広島県博物館協議会条例

平成13年3月26日

広島県条例第3号

(設置)

第1条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

(組織)

第2条 協議会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第7条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和43年広島県条例第38号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第23号）の一部を次のように改正する。

第7条を削り、第8条を第7条とする。

利 用 案 内

■ みよし風土記の丘

開園時間… 9:00～17:00 年中無休・入園無料

■ 歴史民俗資料館

開館時間… 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

休 館 日… 月曜日（祝・休日の場合は開館）

※月曜日が祝・休日の場合は開館し、この日以降最も近い平日（土曜日を除く）に休館します。

年末年始（12月28日～1月4日）

入 館 料… 一 般 200円（160円）

大 学 生 150円（120円）

高校生以下及び満65歳以上 無料

※（ ）は20人以上の団体料金

※特別企画展は別料金です。

※学校教育活動として、所定の手続により入館する高等学校までの園児・児童・生徒の引率者は、常設展及び特別企画展の入館料が免除されます。また、常設展には他にも、入館料の各種免除規定があります。

※その他、資料館と風土記の丘の利用に当たっては、気軽に資料館に御相談ください。



● 歴史民俗資料館まで

（自家用車）三次 IC から約 10 分

三次東 JCT・IC から約 20 分

三良坂 IC から約 10 分

（タクシー）三次駅から約 15 分

（バス）三次駅から廻神経由三和支所行、あるいは上田小跡行に乗車、風土記の丘入口下車

（土・日・祝日運休）

（JR）神杉駅下車徒歩約 3 km

● 風土記の丘まで

神杉駅下車風土記の丘北口まで徒歩約 1.5km

広島県立みよし風土記の丘
みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

年報 第39号 一令和6(2024)年度-

発行日 令和7年11月22日
編集・発行 広島県立歴史民俗資料館
〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL(0824)66-2881 FAX(0824)66-3106
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>